

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2021.7.20	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美
レジメン名	DMPB(1コース目)【計1回】(皮下注)		
疾患名	多発性骨髄腫	適応の備考	
1コース日数	42 日間	総コース数	1 コース 催吐性リスク 最少度

抗がん剤投与量・投与日 || ダラキューロ配合皮下注1800mg/body day1.8.15.22.29.36、ボルテゾミブ1.3mg/m² day1.4.8.11.22.25.29.32、アルケランday1~4、プレドニン day2~4、デキサメタゾン 20mg/body day1.8.15.22.29.36

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	~	21	22	23	24	25	~	29	30	31	32	33	34	35	36	~	42			
1	なし																																						
	皮下注射	ダラキューロ配合皮下注	1800 mg / body	3~5分	●							●								●							●												
2	なし																																						
	皮下注射	生食50mL ボルテゾミブ注	1 本 / body 1.3 mg / m ²		●		●					●			●							●					●												
		1Vあたり生食1.2mLで溶解																																					
	経口投与	アルケラン錠2mg 1日1回	9 mg / m ²		●	●	●	●																															
	経口投与	プレドニン錠5mg	60 mg / m ²			●	●	●																															
		医師の指示通り																																					
	経口投与	デキサメタゾン錠 1日1回	20 mg / body		●							●								●							●												
		ダラキューロ配合皮下注投与日は ダラキューロ配合皮下注投与の1~3時間前																																					
	経口投与	ボララミン錠2mg ジクロフェナクNa錠25mg	1 錠 / body 1 錠 / body		●							●								●							●												
		ダラキューロ配合皮下注投与の1~3時間前																																					

【投与上の注意】

ダラキューロ配合皮下注: 前投薬としてボララミン(2)1錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
 ダラキューロ配合皮下注: 臍から左又は右に約7.5cmの腹部皮下に、15mLを3~5分かけて投与。(他の部位への投与はデータが得られていない)
 ボルテゾミブ(皮下注): 1Vあたり生食1.2mLで溶解(ボルテゾミブ最終濃度: 2.5mg/mL)
 ボルテゾミブ(皮下注): 繰り返し皮下投与する場合には、左右の大腿部、腹部等に交互に投与するなど同一注射部位を避けること。
 デキサメタゾン: 20mg/日内服day1.8.15.22.29.36